

ABSTRACT OF THE DISCLOSURE

Ca²⁺依存性エキソサイトーシス、特にはRab3Aの活性化および不活性化の制御機構の解明に有用な蛋白質、ならびに、この蛋白質を用いる、Ca²⁺依存性エキソサイトーシス、特にはRab3Aの活性化および不活性化の制御に有用な物質のスクリーニング方法を提供する。抗Rab3 GEP抗体を用いる共免疫沈降により、Rab3Aの活性化および不活性化の制御に関与する蛋白質を特定した。この蛋白質は、ラブコネクチン3およびGDP/GTP交換反応促進蛋白質に結合するので、この結合を増加または減少させる物質のスクリーニングに使用できる。